

学術集会企画

第1日目 12月7日(土)

会長講演

9:00～9:40

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

PL 健康格差対策に看護研究で新しい風を起こす

座長：矢野 久子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)

演者：前田 ひとみ(熊本大学/熊本保健科学大学)

教育講演 1

10:00～11:30

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

EL1 ウェルビーイング・デザインによる新しい幸せのかたち ～ケア専門職がひととひとの心をつなぐソーシャルイノベーション～

座長：石原 美和(神奈川県立保健福祉大学 保健福祉研究科)

演者：保井 俊之(叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部)

特別講演

13:50～14:50

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

SL 究極の医療は戦争をしないこと、させないこと ～スーダン内戦を経験して～

座長：前田 ひとみ(熊本大学/熊本保健科学大学)

演者：川原 尚行(認定NPO 法人コシナンテス)

シンポジウム 1

15:00～16:30

第1会場(熊本城ホール 4F メインホール)

オンデマンド配信あり

S1 看護現場で生じている格差の「見える化」 ～タイムスタディ・動的シミュレーション手法を用いたアプローチ～

座長：大野 ゆう子(大阪大学大学院医学系研究科)

演者：西村 美樹(独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター)

石井 豊恵(神戸大学 大学院保健学研究科)

大野 ゆう子(大阪大学大学院医学系研究科)

古島 大資(鹿児島大学医学部保健学科)

教育講演2

9:50～10:50

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

EL2 多職種連携による健口格差の縮小とフレイル予防を促進する

座長：晴佐久 悟(福岡看護大学)

EL2-1 多職種連携による包括的オーラルマネジメントの実践

○松尾 浩一郎
東京科学大学

EL2-2 看護師が行うオーラルフレイル予防と多職種連携

○宮園 真美
福岡看護大学

教育講演3

14:40～15:40

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

EL3 感染症患者が体験している格差に対する看護の挑戦
—看護管理者の視点から—

座長：矢野 久子(名古屋市立大学大学院看護学研究科)

演者：福井 幸子(青森県立保健大学)

日本看護系学会協議会・日本看護科学学会
第44回学術集会合同シンポジウム

10:00～11:30

第13会場(熊本市市民会館 1F 大ホール)

オンデマンド配信あり

JP 10年後、看護は何をしているのか 看護はどこへ向かうのか

座長：池田 真理(日本看護系学会協議会理事、東京大学)

西村 ユミ(日本看護系学会協議会理事、東京都立大学)

JP-1 10年後、看護は何をしているのか
看護はどこへ向かうのか(シンポジウム主旨説明)

○別府 千恵
日本看護系学会協議会理事、北里大学病院

JP-2 新たな看護のかたち
～佐賀県糖尿病コーディネート看護師の活動から～

○永渕 美樹
佐賀大学医学部附属病院

**JP-3 看護の質の可視化と未来の人材育成：
エビデンス発信と臨床・アカデミアの連携**

○森田 光治良
東京大学大学院

JP-4 新たな看護の将来ビジョン：国民と共に看護あり

○高橋 弘枝
日本看護協会

シンポジウム2

14:40～16:10

第13会場(熊本市民会館 1F 大ホール)

オンデマンド配信あり

S2 格差社会の底辺から精神科看護の責務を考える

座長：大西 香代子(名古屋市立大学、京都府立医科大学)

**S2-1 精神医療国家賠償請求訴訟から精神科看護の責務を考える
～40年の社会的入院を体験した原告の思い～**

○伊藤 時男、古屋 龍太
精神医療国家賠償請求訴訟研究会

S2-2 地域支援の模索と奮闘

○大迫 晋
ネクステップ訪問看護ステーション

S2-3 日本の精神科医療・看護の現状

○寺岡 征太郎
帝京大学医療技術学部看護学科

教育講演4

9:40～10:40

第14会場(熊本市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

**EL4 遠隔看護システム開発の挑戦
—がん患者の症状緩和と生活を支え続ける—**

座長：森 文子(国立がん研究センター中央病院)

演者：吉田 詩織(東北大学大学院医学系研究科がん看護学分野)

シンポジウム3

14:40～16:10

第14会場(熊本市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

S3 スポーツに「誰もがアクセスできる」社会の実現に向けて
～スポーツナースの取り組みと役割～

座長：鶴田 来美(周南公立大学人間健康科学部看護学科)

S3-1 ジェネラリストとしての視点とスポーツ支援

○山本 真広

ハイパフォーマンススポーツセンター/国立スポーツ科学センター

S3-2 地域のスポーツ支援における看護師の必要性

○安部 聡子¹⁾²⁾

1)昭和大学保健医療学部看護学科、2)昭和大学スポーツ運動科学研究所

S3-3 We want you —スポーツ現場はあなたを求めている—

○古家 信介

関西医療大学 保健医療学部 ヘルスプロモーション整備学科

S3-4 スポーツと医療をつなぐ看護師の役割

発作性心房細動を発症した選手の術前から競技復帰までのサポート

○望月 麻紀

榊原記念財団付属榊原記念病院

学術集会企画

第2日目 12月8日(日)

シンポジウム4

9:00～10:30

第1会場(熊本城ホール4F メインホール)

オンデマンド配信あり

S4 看護師の臨床能力の格差を是正するための実践教育への挑戦 —Clinical Judgement Modelに基づく学部教育から臨床看護への発展—

座長：日高 艶子(聖マリア学院大学看護学部)
宮林 郁子(京都看護大学大学院)

S4-1 看護師の臨床能力の格差を是正するための実践教育への挑戦

1) 看護学基礎教育における臨床判断能力

○宮林 郁子

京都看護大学大学院

S4-2 看護学基礎教育における臨床判断力を育成するためのカリキュラム

—OSCEを中心に—

○日高 艶子¹⁾、小浜 さつき¹⁾、石本 祥子¹⁾、宮林 郁子²⁾

1) 聖マリア学院大学看護学部、2) 京都看護大学大学院

S4-3 看護基礎教育における臨床判断力を育成するためのカリキュラム

—実習を中心に—

○小浜 さつき、日高 艶子

聖マリア学院大学看護学部

S4-4 クリティカルケアにおける中堅看護師の臨床判断

○佐藤 佳子¹⁾²⁾、宮林 郁子³⁾

1) 京都看護大学大学院後期博士課程、2) 地方独立行政法人 長野市民病院、

3) 京都看護大学大学院看護学研究科

S4-5 Chronic care における Ultrasounds を活用した臨床判断

○佐藤 友紀¹⁾、日高 艶子²⁾、小浜 さつき²⁾

1) 聖マリアヘルスケアセンター、2) 聖マリア学院大学看護学部

シンポジウム5

13:10～14:40

第1会場(熊本城ホール4F メインホール)

オンデマンド配信あり

S5 被災者の健康格差を踏まえた息の長い支援における看護職の役割

座長：岡 順子(熊本保健科学大学)
大河内 彩子(熊本大学)

S5-1 熊本地震で被災した総合周産期母子医療センター 新生児集中治療室
～復興までの道のり～

○菅 仁美
熊本市民病院

S5-2 『熊本地震 そのとき阿蘇は!』
～熊本地震から学んだこと、伝えたいこと～

○甲斐 豊
阿蘇医療センター

S5-3 こころとからだの健康に関する調査から考える息の長い支援と看護職の役割

○塚本 浩平
熊本県宇城保健所

S5-4 防災・災害復興におけるソーシャル・キャピタルの役割

○高本 佳代子
聖マリア学院大学

シンポジウム6

14:50～16:20

第1会場(熊本城ホール4F メインホール)

オンデマンド配信あり

S6 次世代を見据えた教育・実践・研究への遺伝看護学の挑戦

座長：武田 祐子(慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター)
有森 直子(新潟大学大学院保健学研究科)

S6-1 地域の総合病院での出生前遺伝学的検査の導入および提供における
高度実践看護師の役割と課題

○西村 望
社会医療法人愛仁会 高槻病院

S6-2 がんゲノム医療に看護の力を
—がんゲノム医療の現状と課題、遺伝看護普及への取り組み—

○鴨川 七重
東海大学医学部付属病院

S6-3 ゲノム医療の発展と臨床における遺伝看護の知の構築と教育を考える

○三須 久美子
慶應義塾大学病院

シンポジウム7

9:00～10:30

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

S7 ケアイノベーションと普及・実装を目指して：
様々な看護領域の Mid-Career Researchers による先駆的・戦略的研究

座長：吉永 尚紀(宮崎大学医学部看護学科)
仲上 豪二期(東京大学大学院医学系研究科)

S7-1 家族・地域・ロボットとの会話を通じた、地域高齢者の社会的孤立・孤独予防

○加澤 佳奈
岡山大学学術研究院保健学域看護学分野

S7-2 デジタルテクノロジーを駆使したタンザニアでの妊産婦ケア改善を実装する
戦略的な国際共同研究の展開

○新福 洋子、陳 三妹
広島大学

S7-3 社交不安症への効果的な心理学的介入法(精神療法)の
普及・社会実装を目指して

○吉永 尚紀
宮崎大学医学部看護学科

S7-4 看護理工学による褥瘡感染管理技術のイノベーション

○仲上 豪二期
東京大学大学院医学系研究科 健康科学看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

シンポジウム8

13:10～14:40

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

S8 看・医・歯・薬
多職種間連携教育で人生100年時代の医療・ケアに対応する

座長：梶木 晶子(福岡看護大学)
晴佐久 悟(福岡看護大学)

S8-1 医学・保健学(看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻)・
薬学が取り組む多職種連携教育

○三笥 里香
熊本大学大学院 生命科学研究部 看護学分野

S8-2 看護学生と歯科学生を対象とした多職種間連携教育(IPE)の試み

○青木 久恵
福岡看護大学看護学部看護学科

S8-3 看護学生と歯科衛生士学生との多職種間連携教育(IPE)を考える

○門司 真由美
福岡看護大学

S8-4 成人看護学領域(周術期)における多職種間連携教育

○内田 莊平
福岡看護大学

S8-5 宮城 IPE プロジェクトにおける臨床 IPE の実践報告

○成澤 健
宮城大学看護学群

シンポジウム9

14:50～16:20

第2会場(熊本城ホール2F シビックホール)

オンデマンド配信あり

S9 健康格差を是正するメディカルフィットネスの醸成
—運動の効果を導く看護実践とは—

座長：市原 多香子(香川大学医学部看護学科)

S9-1 運動「しない・できない」を「できる」へと導く地域での看護実践

○鶴田 来美
周南公立大学人間健康科学部看護学科

**S9-2 健康格差を是正するメディカルフィットネスの醸成
—運動の効果を導く看護実践とは—**

○吉永 砂織
宮崎大学医学部看護学科

**S9-3 健康格差を是正するメディカルフィットネスの醸成
～運動の効果を導く看護実践とは～**

○田中 喜代次
筑波大学

シンポジウム10

9:00～10:00

第13会場(熊本市民会館 1F 大ホール)

オンデマンド配信あり

S10 看護系大学の中で教員が行う看護実践への挑戦

座長：竹熊カツマタ 麻子(静岡県立大学大学院)

**S10-1 実践と研究をどのように社会に還元していくか
～ホームホスピスわれもこの活動～**

○竹熊 千晶
熊本保健科学大学大学院

S10-2 大学教員在職中のホームホスピスの開設と看護実践

○中村 順子
NPO 法人ホームホスピス秋田

**S10-3 実践と教育・研究のはざまを抱えるジレンマ
～福岡子どもホスピスプロジェクトの未来を妄想する～**

○濱田 裕子¹⁾²⁾
1)下関市立大学、2)NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト

シンポジウム11

10:10～11:40

第13会場(熊本市民会館 1F 大ホール)

オンデマンド配信あり

S11 健康を維持するシフトワークに我々はどうに取り組むべきか

座長：若村 智子(京都大学大学院)
折山 早苗(広島大学大学院医系科学研究科保健科学プログラム)

S11-1 健康で安全なシフトワークのあり方を考える

○久保 智英
独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター

S11-2 看護師が自ら取り組める、生体リズムを考慮した
夜勤・シフトワーク前後の過ごし方のコツ

○初治 沙矢香
京都大学大学院医学研究科

S11-3 シフトワーク初心者である新人看護師を支援する教育プログラムの検討

○合田 千晶
関西医科大学看護学部

市民公開講座

14:30～15:30

第13会場(熊本市市民会館 1F 大ホール)

COL 快うん防災

—もしもに備えて、日ごろから「気持ちよく出す」ことを整えましょ—

座長：大久保 暢子(聖路加国際大学大学院看護学研究科)

演者：榊原 千秋(合同会社プラスぽぽぽ うんこ文化センターおまかせうんチッチ代表)

教育講演5

9:00～10:00

第14会場(熊本市市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

EL5 個人の生活の質(QOL)向上への挑戦
—SEIQoL-DWの活用と意義—

座長：菅原 京子(山形県立保健医療大学)

演者：秋山 智(広島国際大学)

シンポジウム12

10:10～11:40

第14会場(熊本市市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

S12 プライマリケアの診療看護師が地域医療で果たす役割
～医療資源に限られた地域への新たな戦略～

座長：山本 則子(東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野)
藤内 美保(大分県立看護科学大学 看護アセスメント学研究室・NP研究室)

S12-1 小児在宅医療における診療看護師の役割と地域連携の新たな展望

○管谷 愛美
国立病院機構別府医療センター

S12-2 へき地における診療看護師(NP)の役割についての考察
～診療所での実践および行政保健師との協働から～

○中山 法子¹⁾²⁾
1)山口市徳地診療所、2)糖尿病ケアサポートオフィス

**S12-3 診療看護師が地域包括ケアで果たす役割
— 社会医療法人関東会の事例からの考察 —**

○立川 洋一
社会医療法人関東会大東よつば病院

S12-4 実践から見た診療看護師の役割 ～地域の活動を通して～

○光根 美保
中津胃腸病院 訪問看護ステーションいちょう並木

シンポジウム13

13:10～14:40

第14会場(熊本市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

**S13 環境の人工化と健康影響：
格差社会で現代人が安全に快適に生きるために**

座長：橋口 暢子(九州大学)
田中 美智子(宮崎県立看護大学)

S13-1 音環境と健康 ～音環境の評価とデザイン～

○山内 勝也
九州大学大学院芸術工学研究院

S13-2 自然環境から人工環境へ 光と健康に焦点をあてて

○若村 智子
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

S13-3 人工環境下における温熱環境と健康影響

○橋口 暢子
九州大学大学院医学研究院保健学部門

教育講演6

14:50～15:50

第14会場(熊本市民会館 2F 大会議室)

オンデマンド配信あり

**EL6 『わが子のケアの達人になる「医療的ケア児」のママたちの奮闘』から
— 子どもたちに格差がない福祉社会へ —**

座長：泊 祐子(四天王寺大学看護学研究科)
演者：草野 淳子(大分県立看護科学大学 看護学部)